

ご支援くださっている皆さまへ

10月に入り、秋が深まってきましたね。石巻ではストーブを出す季節です。
寒いのが大嫌いな私は、冬眠したい季節です…。

大変遅くなってしまいましたが、ロゴステッカーができました！

ロゴの文字は石巻の書家の櫻田一洵さん、デザインは仮設きずな新聞の頃から挿絵などを担当してくれている妙本咲季さん、そしてステッカー制作は石巻でシルクスクリーンプリントなどを手掛けているCREAM ROLLさんをお願いしました。

「絆」の文字をアレンジしたハンコの部分は、右手を挙げて誰かを励ましているようにも見えて、とても気に入っています。

ぜひ、目立つ場所に貼ってみてください！

さて、今回は私たちと一緒に活動してくれている「ユースサポートカレッジ石巻NOTE」のボランティア(利用者)さんご紹介したいと思います。

石巻NOTEさんは、こころに不調を抱えた若者、いわゆる不登校や引きこもりの方々への就労・就学支援をしている団体さんです。

その利用者さん達に週に1回、新聞配布のボランティア活動に参加してもらっています。

「コミュニケーションは苦手です…」という方が多いのですが、それでも一生懸命活動してくれるので、とても助かっています。

また私たちの活動に参加された利用者さんが、その後就職が決まったときに「新聞配布に参加したおかげで、自信が持てた」と言ってくれたりするのは、私にとっても大きな喜びです。

普段「ありがとう」と言われることが少ない彼らだからこそ、この活動を通して、自信を取り戻して行って欲しいと思います。

◆ユースサポートカレッジ石巻NOTE

<http://www.switch-sendai.org/ishinomaki-note/>

↓石巻NOTEの利用者さんからのメッセージ↓

=====

私の名前は、ショウタと申します。

(きずな新聞の活動に参加した)きっかけは、人のために役に立ちたいと思い、参加しました。石巻市内にある仮設住宅や復興住宅を回り、きずな新聞の配布を行なっております。

活動していてやりがいを感じることは、住民さんから「いつも読んでいるよ。ありがとうね」と感謝されたときが、すごくうれしくて積極的に参加して良かったと感じています。

また、色々な仮設住宅や復興住宅を回っているので、住民さんとお話ができて楽しいです。

石巻市 ショウタ(20代)

=====

私は、石巻市に住んでいるガクと言います。

私は今年の2月まで河南地区にありますが、仮設前山団地に住んでいました。その時にボランティアさんが届けてくださった仮設きずな新聞を読んでいた。内容がとても充実していて、石巻の情報や、体調のお悩み相談等が掲載されていて、特にありがたかったのを今でも覚えています。私の住んでいる仮設団地は周りに何もなくて、情報があまり入ってこなかったの、本当に助かりました。

私もきずな新聞を配布したいという思いが生まれたのは、私が（仮設住宅を出て）引越し、仮設住宅に住む人に少しでも力になりたいと思ったのがきっかけです。今、私はいろいろな市内の仮設住宅や復興住宅を回って、きずな新聞を配布しています。今、仮設住宅に住む人は徐々に減ってきましたが、復興住宅に入りたくても中には入れない人もいて、そこに温度差を感じています。東日本大震災から5年以上が過ぎ、もう仮設に住むのが嫌だという住民さんの声を聞いたときの悲しそうな目を、いまだに忘れられません。まわりが復興住宅に引越して、その焦りが出て、さらにストレスをためてしまい、精神的にきている、というのが今の状況です。

私はきずな新聞を配るとき、「少しでも力になれば」という思いで活動しています。新聞を配るとき、「ご苦労様!」と言われるときが、一番のやりがいです。

私が仮設に住んでいたとき、ボランティアさんが暑いときや寒いときに新聞を届けてくれた大変さを、自分が活動してみても初めて分かりました。ボランティアさんが大事なことを教えてくれたので、私も住民さんに伝えていきたいと活動して思います。

石巻市 ガク（30代）

=====

ちなみに、皆さまに新聞を送るための封入作業をしてくれているのも石巻NOTEさんです。

そして、皆さまからの支援金を使って、石巻NOTEさん達にはお弁当を提供しています。

これは継続的に活動に携わってもらう上で、とても大事なことです。

本当にどうもありがとうございます。

◆きずな新聞配布ボランティア

【日程】11月26日（土）朝集合～27日（日）18時解散

【集合】初参加の方…11月26日（土）8時30分／経験者の方…11月27日（土）9時45分

【集合場所】石巻駅から徒歩圏内の場所（参加者にお知らせします）

◎現地集合、現地解散です。石巻までの交通費は自己負担でお願いします。

◎現地での交通手段はこちらでご用意します（公共交通手段で仮設住宅には行けません）。

◎宿泊場所は各自手配をお願いします。希望される方には1泊2000円の民泊をご紹介します。

◎参加を希望される方は、下記メールアドレスに氏名、住所、携帯番号、年齢、性別、ボランティア経験、宿泊先の希望有無を記入の上、お申込みください。

2016年10月20日

石巻復興きずな新聞舎 代表 岩元暁子

<石巻復興きずな新聞舎 連絡先>

Tel: 090-6686-8317 Mail: kasetsukizuna@gmail.com

FB: www.facebook.com/kasetsukizuna